

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年5月21日

上場取引所 非上場

会社名 株式会社 但馬銀行
 コード番号 _____ URL <http://www.taiimabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坪田 奈津樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森脇 正司
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0796-24-2111

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	16,635	3.2	1,515	17.6	860	6.9
2020年3月期	16,105	△1.1	1,287	△32.0	803	△34.5

(注) 包括利益 2021年3月期 2,837百万円 (— %) 2020年3月期 △397百万円 (△187.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	10.76	—	1.9	0.1	9.1
2020年3月期	10.06	—	1.8	0.1	7.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 — 百万円 2020年3月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,313,859	46,320	3.4	575.53
2020年3月期	1,195,285	43,883	3.6	545.39

(参考) 自己資本 2021年3月期 45,971 百万円 2020年3月期 43,563 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	65,722	2,735	△400	235,759
2020年3月期	9,165	13,001	△400	167,701

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00	399	49.6	0.9
2021年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00	399	46.4	0.8
2022年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00		44.3	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	820	2.9	520	1.4	6.51
通期	1,400	△7.6	900	4.6	11.26

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	79,875,000 株	2020年3月期	79,875,000 株
2021年3月期	— 株	2020年3月期	— 株
2021年3月期	79,875,000 株	2020年3月期	79,875,000 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	14,048	2.5	1,417	16.4	825	5.9
2020年3月期	13,693	△2.4	1,216	△31.3	779	△34.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	10.33	—
2020年3月期	9.75	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,314,366	45,368	3.4	567.99
2020年3月期	1,195,099	43,016	3.5	538.54

(参考) 自己資本 2021年3月期 45,368 百万円 2020年3月期 43,016 百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	770	1.7	500	0.1	6.25
通期	1,300	△8.2	850	2.9	10.64

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. 個別財務諸表	12
(1) 貸借対照表	12
(2) 損益計算書	14
(3) 株主資本等変動計算書	15

※ 2020年度決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続きましたが、持ち直しの基調となりました。輸出や生産は、大幅に落ち込んでいましたが、内外需要の堅調さを背景に、増加が続きしました。設備投資は、業種間にばらつきがあるものの、全体としては下げ止まりました。公共投資は、堅調に推移しました。個人消費は、持ち直しの動きがみられましたが、感染の再拡大にともない、飲食・宿泊等を中心に下押し圧力が強まりました。

金融面をみますと、日本銀行は、新型コロナウイルス感染症が経済に影響を及ぼすなか、企業等の資金繰り支援や金融市場の安定確保のための強力な金融緩和措置を実施し、本年3月には、2%の「物価安定の目標」を実現する観点から、より効果的で持続的な金融緩和を実施していくため、長期金利の操作目標の明確化やETF・J-REITの購入方法等の見直しを行いました。

このような環境のもと、短期市場金利は、マイナス領域で推移しました。長期国債の流通利回りは、米国金利の上昇を受けて、一時上昇しましたが、期を通してゼロ%近傍で推移しました。日経平均株価は、ワクチン接種による経済正常化への期待などから、一時30年ぶりに3万円台を回復するまで上昇し、2万9千円台で越期しました。

次に県内経済をみますと、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあり、持ち直しの動きに鈍化がみられました。輸出は中国向けの増加などから持ち直し、生産は下げ止まりました。設備投資は、高水準にあるものの、慎重化の動きもみられました。公共投資は、増加が続きしました。個人消費は、徐々に持ち直していたものの、動きが一服しました。

地場産業では、豊岡靴やケミカルシューズなど、総じて減少しました。城崎温泉など県内の観光地の入込客数は、政府による経済対策の効果により一時的に持ち直しましたが、感染の再拡大にともない、再び落ち込みました。

以上のような金融経済環境のなか、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当連結会計年度の損益は、経常費用が前連結会計年度比3億1百万円増加して151億19百万円となったものの、経常収益が前連結会計年度比5億29百万円増加して166億35百万円となったことから、経常利益は前連結会計年度比2億27百万円増加して15億15百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比56百万円増加して8億60百万円となりました。

(2022年3月期の見通し)

2022年3月期につきましては、厳しい収益環境が続くことが予想されますが、当行グループは、引き続き地域に密着した営業活動を展開するとともに、経営の効率化と収益力の強化を図ることにより、連結ベースの経常利益14億円、親会社株主に帰属する当期純利益9億円を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響については、現時点で合理的に算定することが困難なため、上記業績予想には織り込んでおりません。今後の動向を見極めながら、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産・負債の状況)

預金は、安定した取引基盤の拡充と預金の増強に積極的に取り組みました結果、前連結会計年度末比932億59百万円増加して1兆1,264億40百万円となりました。

貸出金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた取引先に対する迅速かつ柔軟な資金繰り支援、地域の事業者向け貸出や住宅ローンの増強などに取り組みました結果、前連結会計年度末比517億55百万円増加して9,026億30百万円となりました。

有価証券は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動に配慮した運用に努めました結果、前連結会計年度末比16億57百万円減少して1,378億68百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比680億58百万円増加して2,357億59百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度は、預金等が増加したことにより657億22百万円の収入（前連結会計年度は91億65百万円の収入）となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度は、有価証券の売却・償還による収入が取得による支出を上回ったことにより27億35百万円の収入（前連結会計年度は130億1百万円の収入）となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度は、前連結会計年度と同様に配当金の支払により4億円の支出となりました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループの業務は日本国内に限定されており、当面は日本基準を採用することとしております。

なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

	(単位:百万円)	
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	170,188	238,217
コールローン及び買入手形	713	673
買入金銭債権	1,025	1,011
商品有価証券	27	0
有価証券	139,526	137,868
貸出金	850,875	902,630
外国為替	1,006	1,069
リース債権及びリース投資資産	6,102	5,989
その他資産	12,735	12,855
有形固定資産	14,991	15,411
建物	4,198	4,158
土地	9,955	9,889
リース資産	4	-
建設仮勘定	32	40
その他の有形固定資産	799	1,323
無形固定資産	419	767
ソフトウェア	344	765
その他の無形固定資産	74	1
繰延税金資産	20	15
支払承諾見返	529	529
貸倒引当金	△ 2,875	△ 3,181
資産の部合計	1,195,285	1,313,859
負債の部		
預金	1,033,181	1,126,440
借入金	108,484	130,975
外国為替	27	3
その他負債	5,867	5,561
役員賞与引当金	5	5
退職給付に係る負債	1,982	1,892
役員退職慰労引当金	286	320
睡眠預金払戻損失引当金	87	68
偶発損失引当金	59	69
繰延税金負債	161	943
再評価に係る繰延税金負債	727	727
支払承諾	529	529
負債の部合計	1,151,401	1,267,538
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	31,341	31,794
株主資本合計	38,310	38,763
その他有価証券評価差額金	4,145	6,071
繰延ヘッジ損益	△ 0	0
土地再評価差額金	1,133	1,141
退職給付に係る調整累計額	△ 26	△ 5
その他の包括利益累計額合計	5,252	7,207
非支配株主持分	320	349
純資産の部合計	43,883	46,320
負債及び純資産の部合計	1,195,285	1,313,859

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	16,105	16,635
資金運用収益	10,341	10,333
貸出金利息	9,339	9,415
有価証券利息配当金	946	868
コールローン利息及び買入手形利息	21	4
預け金利息	29	43
その他の受入利息	4	1
役務取引等収益	2,863	3,124
その他業務収益	2,626	2,760
その他経常収益	274	417
償却債権取立益	17	18
その他の経常収益	256	398
経常費用	14,817	15,119
資金調達費用	494	387
預金利息	489	385
債券貸借取引支払利息	1	1
借入金利息	0	0
その他の支払利息	3	0
役務取引等費用	1,823	1,939
その他業務費用	2,259	2,431
営業経費	9,605	9,506
その他経常費用	634	855
貸倒引当金繰入額	514	763
その他の経常費用	119	92
経常利益	1,287	1,515
特別損失	61	86
固定資産処分損	46	26
減損損失	15	60
その他の特別損失	-	0
税金等調整前当期純利益	1,226	1,429
法人税、住民税及び事業税	473	597
法人税等調整額	△ 73	△ 59
法人税等合計	399	538
当期純利益	826	890
非支配株主に帰属する当期純利益	22	30
親会社株主に帰属する当期純利益	803	860

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	826	890
その他の包括利益	△ 1,223	1,946
その他有価証券評価差額金	△ 1,269	1,925
繰延ヘッジ損益	△ 0	0
退職給付に係る調整額	45	21
包括利益	△ 397	2,837
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△ 420	2,806
非支配株主に係る包括利益	22	30

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,481	1,487	30,936	—	37,906
当期変動額					
剰余金の配当			△399		△399
親会社株主に帰属する 当期純利益			803		803
自己株式の取得					—
自己株式の処分					—
土地再評価差額金 の取崩					—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	404	—	404
当期末残高	5,481	1,487	31,341	—	38,310

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,415	0	1,133	△72	6,476	298	44,681
当期変動額							
剰余金の配当							△399
親会社株主に帰属する 当期純利益							803
自己株式の取得							—
自己株式の処分							—
土地再評価差額金 の取崩							—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△1,269	△0	—	45	△1,223	21	△1,202
当期変動額合計	△1,269	△0	—	45	△1,223	21	△797
当期末残高	4,145	△0	1,133	△26	5,252	320	43,883

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,481	1,487	31,341	—	38,310
当期変動額					
剰余金の配当			△399		△399
親会社株主に帰属する 当期純利益			860		860
自己株式の取得					—
自己株式の処分					—
土地再評価差額金 の取崩			△7		△7
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	452	—	452
当期末残高	5,481	1,487	31,794	—	38,763

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,145	△0	1,133	△26	5,252	320	43,883
当期変動額							
剰余金の配当							△399
親会社株主に帰属する 当期純利益							860
自己株式の取得							—
自己株式の処分							—
土地再評価差額金 の取崩							△7
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1,925	0	7	21	1,954	29	1,984
当期変動額合計	1,925	0	7	21	1,954	29	2,436
当期末残高	6,071	0	1,141	△5	7,207	349	46,320

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,226	1,429
減価償却費	709	733
減損損失	15	60
貸倒引当金の増減(△)	335	305
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△ 0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	0	△ 59
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△ 16	34
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△ 19	△ 18
偶発損失引当金の増減 (△)	3	10
資金運用収益	△ 10,341	△ 10,333
資金調達費用	494	387
有価証券関係損益(△)	△ 177	△ 183
為替差損益(△は益)	0	△ 0
固定資産処分損益 (△は益)	45	26
貸出金の純増(△)減	△ 41,225	△ 51,755
預金の純増減(△)	29,579	93,259
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減 (△)	16,054	22,491
預け金(日銀預け金を除く)の純増 (△) 減	86	29
コールローン等の純増(△)減	△ 31	53
外国為替(資産)の純増(△)減	38	△ 63
外国為替(負債)の純増減(△)	2	△ 24
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	△ 328	112
資金運用による収入	10,837	10,509
資金調達による支出	△ 474	△ 477
その他	2,830	△ 334
小計	9,646	66,190
法人税等の支払額	△ 480	△ 468
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,165	65,722
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△ 12,535	△ 18,471
有価証券の売却による収入	2,126	530
有価証券の償還による収入	23,754	22,331
有形固定資産の取得による支出	△ 178	△ 1,036
有形固定資産の除却による支出	△ 43	△ 34
有形固定資産の売却による収入	48	0
無形固定資産の取得による支出	△ 170	△ 584
投資活動によるキャッシュ・フロー	13,001	2,735
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△ 399	△ 399
非支配株主への配当金の支払額	△ 1	△ 1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 400	△ 400
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	21,766	68,058
現金及び現金同等物の期首残高	145,935	167,701
現金及び現金同等物の期末残高	167,701	235,759

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスに係る事業を行っております。

したがって、当行グループは銀行業務を基礎とした金融サービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、一般的な取引と同様の条件で行っております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	13,910	2,686	16,596	38	16,635	—	16,635
セグメント間の内部経常収益	137	286	424	208	632	△ 632	—
計	14,048	2,973	17,021	247	17,268	△ 632	16,635
セグメント利益	1,417	93	1,511	6	1,517	△ 1	1,515
セグメント資産	1,314,366	8,751	1,323,117	233	1,323,350	△ 9,491	1,313,859
セグメント負債	1,268,997	8,051	1,277,049	53	1,277,103	△ 9,564	1,267,538
その他の項目							
減価償却費	726	8	734	—	734	△ 0	733
資金運用収益	10,398	0	10,398	0	10,398	△ 65	10,333
資金調達費用	436	63	499	—	499	△ 112	387
特別損失	86	0	87	—	87	△ 0	86
(減損損失)	60	—	60	—	60	—	60
税金費用	504	31	535	2	538	△ 0	538
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,676	9	1,685	—	1,685	—	1,685

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額の差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業、不動産賃貸業等であります。

3. 「セグメント利益」「セグメント資産」「セグメント負債」「減価償却費」「資金運用収益」「資金調達費用」「特別損失」「税金費用」「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」の調整額は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、建設仮勘定及びソフトウェア仮勘定の増加額は含めておりません。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	575円53銭
1株当たり当期純利益	10円76銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	46,320
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	349
(うち非支配株主持分)	(349)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	45,971
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	79,875

(注) 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	860
普通株主に帰属しない金額	百万円	-
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益	百万円	860
普通株式の期中平均株式数	千株	79,875

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないので記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	170,188	238,217
現金	19,542	20,570
預け金	150,645	217,646
コールローン	713	673
買入金銭債権	1,025	1,011
商品有価証券	27	0
商品地方債	27	0
有価証券	139,600	137,943
国債	35,705	39,430
地方債	69,095	64,555
社債	24,484	20,626
株式	9,739	12,963
その他の証券	576	367
貸出金	857,655	909,916
割引手形	2,184	1,606
手形貸付	17,676	13,707
証書貸付	803,220	866,359
当座貸越	34,573	28,243
外国為替	1,006	1,069
外国他店預け	937	1,052
取立外国為替	69	16
その他資産	11,892	12,002
前払費用	2	28
未収収益	895	939
金融派生商品	31	12
その他の資産	10,962	11,021
有形固定資産	14,896	15,365
建物	4,209	4,168
土地	9,780	9,714
リース資産	647	1,079
建設仮勘定	32	40
その他の有形固定資産	226	361
無形固定資産	409	793
ソフトウェア	230	376
リース資産	103	415
その他の無形固定資産	74	1
支払承諾見返	529	529
貸倒引当金	△ 2,845	△ 3,155
資産の部合計	1,195,099	1,314,366

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	1,033,774	1,127,030
当座預金	30,746	41,902
普通預金	431,292	548,694
貯蓄預金	10,581	10,305
通知預金	5,237	3,581
定期預金	546,497	512,854
定期積金	3,752	3,952
その他の預金	5,666	5,739
借入金	108,294	130,845
借入金	108,294	130,845
外国為替	27	3
売渡外国為替	-	0
未払外国為替	27	3
その他負債	6,195	6,591
未払法人税等	255	375
未払費用	407	313
前受収益	191	165
従業員預り金	417	-
給付補填備金	0	0
金融派生商品	26	13
リース債務	840	1,689
資産除去債務	30	30
その他の負債	4,024	4,002
役員賞与引当金	5	5
退職給付引当金	1,927	1,866
役員退職慰労引当金	286	320
睡眠預金払戻損失引当金	87	68
偶発損失引当金	59	69
繰延税金負債	167	939
再評価に係る繰延税金負債	727	727
支払承諾	529	529
負債の部合計	1,152,083	1,268,997
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
資本準備金	1,487	1,487
その他資本剰余金	0	0
利益剰余金	30,767	31,186
利益準備金	3,993	3,993
その他利益剰余金	26,774	27,192
別途積立金	25,937	26,337
繰越利益剰余金	837	855
株主資本合計	37,736	38,155
その他有価証券評価差額金	4,145	6,071
繰延ヘッジ損益	△ 0	0
土地再評価差額金	1,133	1,141
評価・換算差額等合計	5,279	7,212
純資産の部合計	43,016	45,368
負債及び純資産の部合計	1,195,099	1,314,366

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	13,693	14,048
資金運用収益	10,397	10,398
貸出金利息	9,394	9,479
有価証券利息配当金	948	869
コールローン利息	21	4
預け金利息	29	43
その他の受入利息	4	1
役務取引等収益	2,896	3,152
受入為替手数料	621	607
その他の役務収益	2,274	2,545
その他業務収益	85	36
外国為替売買益	44	35
商品有価証券売買益	-	0
国債等債券売却益	41	-
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	313	460
償却債権取立益	17	18
株式等売却益	152	187
その他の経常収益	143	254
経常費用	12,476	12,630
資金調達費用	522	436
預金利息	489	385
債券貸借取引支払利息	1	1
借入金利息	0	0
その他の支払利息	31	49
役務取引等費用	1,823	1,939
支払為替手数料	122	151
その他の役務費用	1,700	1,788
その他業務費用	0	-
商品有価証券売買損	0	-
営業経費	9,513	9,398
その他経常費用	617	857
貸倒引当金繰入額	497	765
貸出金償却	56	44
株式等償却	15	2
その他の経常費用	47	43
経常利益	1,216	1,417
特別損失	61	86
固定資産処分損	46	26
減損損失	15	60
税引前当期純利益	1,154	1,330
法人税、住民税及び事業税	447	569
法人税等調整額	△ 71	△ 65
法人税等合計	375	504
当期純利益	779	825

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	25,137	1,257	30,387
当期変動額								
剰余金の配当							△399	△399
別途積立金の積立						800	△800	—
当期純利益							779	779
自己株式の取得								
自己株式の処分								
土地再評価差額金の取崩								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	800	△419	380
当期末残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	25,937	837	30,767

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	—	37,356	5,415	0	1,133	6,549	43,906
当期変動額							
剰余金の配当		△399					△399
別途積立金の積立		—					—
当期純利益		779					779
自己株式の取得		—					—
自己株式の処分		—					—
土地再評価差額金の取崩		—					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△1,269	△0	—	△1,269	△1,269
当期変動額合計	—	380	△1,269	△0	—	△1,269	△889
当期末残高	—	37,736	4,145	△0	1,133	5,279	43,016

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	25,937	837	30,767
当期変動額								
剰余金の配当							△399	△399
別途積立金の積立						400	△400	—
当期純利益							825	825
自己株式の取得								
自己株式の処分								
土地再評価差額金の取崩							△7	△7
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	400	18	418
当期末残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	26,337	855	31,186

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	—	37,736	4,145	△0	1,133	5,279	43,016
当期変動額							
剰余金の配当		△399					△399
別途積立金の積立		—					—
当期純利益		825					825
自己株式の取得		—					—
自己株式の処分		—					—
土地再評価差額金の取崩		△7					△7
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			1,925	0	7	1,933	1,933
当期変動額合計	—	418	1,925	0	7	1,933	2,352
当期末残高	—	38,155	6,071	0	1,141	7,212	45,368